

仙台市太白山自然観察の森 情報誌

2022



# のおくりもの 2

The Gift from Woods

No.365

## 雪景色の笹川



今月号では、太白山の北麓に源を発する笹川を紹介します。

笹川は、右に太白山、左に佐保山を見て太白山自然観察の森に沿って南東に流れ、太白大橋の近くで名取川に合流する延長12.5kmの一級河川です。

丘陵部の水に依存するため、降雨の有無による水量の変動が大きく、雨水が流れ去った後は川の流れが乏しくなることが、一説では「ざる」の名の由来となったと言われてい  
ます。麓の源流から自然観察の森までは、至る所で人の手つかずの自然の流れが残って  
いますので、せせらぎを眺めながら太白山が生まれた遥遠い昔に思いを巡らせてみては  
いかがでしょうか。

【写真・文 館長：川上正博】

# 森のことは

自然の様子や出来事を四字熟語やことわざなどに当てはめ、森で感じた言葉をお届けします。

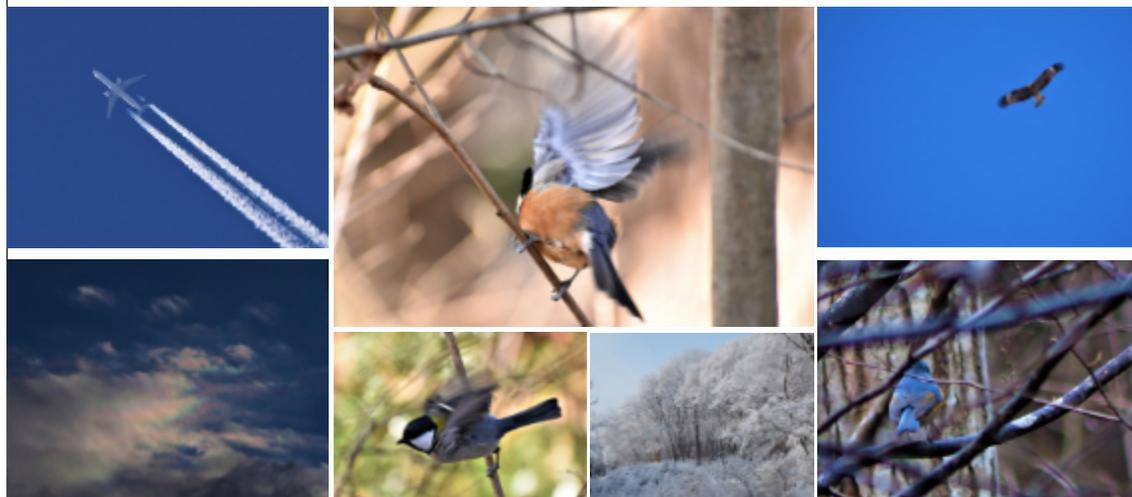
## 『飛ぶためには抵抗がなければならない』

冬は寒くて辛いことから、マイナスのイメージを持ちがちです（気温が氷点下となるだけに…）。しかし、寒いからこそその自然現象や自然のしくみなど、冬ならではの面白さもいろいろありまして、バードウォッチングもそのひとつです。夏期の森は葉が繁っていて薄暗く、鳥の姿を見つけるのは難しいですが、冬期は落葉して見通しがいいので見えやすくなるため、バードウォッチングをするのにいい時期です。冬の渡り鳥がやって来て、冬にしか見ることができない鳥が見られる楽しみもあります。

鳥が自由に飛んでいる姿は、優雅でとても気持ちよさそうです。誰しも空を飛んでみたいと憧れがあるのではないのでしょうか。飛ぶことに関する言葉に『To fly, we must have resistance. (飛ぶためには抵抗がなければならない)』というものを名言集からみつけました。これは、アメリカの芸術家であるマヤ・リンの言葉です。空気抵抗がない状態なんて、物理の問題での条件でしかあり得ない非現実的なことですが、もしも空気抵抗がなかったとしたら、鳥は飛ぶことができないようです。事を成し遂げるには障害や失敗が付きもので、それを足掛かりに成長するのだということを比喻しているのでしょうか。

生きていく中では様々なトラブルや問題があり、壁や困難にぶつかることがあるでしょう。例えばこの2年間、世界中で大変な事態に見舞われています。アメリカの自動車会社フォード・モーターの創設者、ヘンリー・フォードも「すべてがあなたにとって向かい風のように見えるとき、思い出して欲しい。飛行機は追い風ではなく、向かい風によって飛び立つのだということを」といっています。人生において、何も問題がないなんてことはありません。向かい風はマイナス要因ではなく、飛躍するためのプラスなことだと思えば、気が楽になるかもしれません。

立春を過ぎて暦の上ではもう春です。陽もだいぶ長くなってきました。暖かくなる季節はもうすぐそこまで来ています。 【レンジャー：新田隆一】



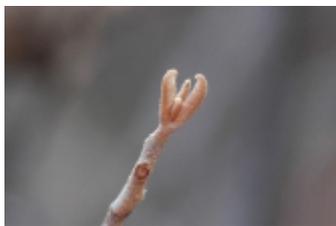
ふゆめ ようこん  
**冬芽と葉痕いろいろ**

落葉樹は晩秋に葉を落とし休眠状態で冬を過ごします。春にふたたび芽吹き活動を開始するために準備されたものを冬芽といいます。また葉の落ちた跡を葉痕といい、おもしろい形をしているものがたくさんあります。種類によって様々な形をしているので形をおぼえておくと名前を知ることが出来ます。この季節、太白山自然観察センターの研修室に約70点ほどの冬芽画像を展示しているので是非お越しください。今回は、その一部を紹介します。

【レンジャー：齋 正宏】



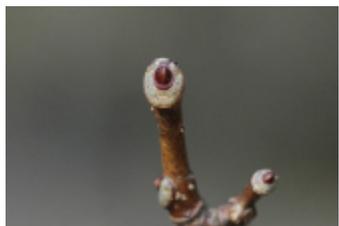
**オニグルミ(クルミ科)**  
 よくみるとヒツジの顔が見えてくる。



**アワブキ(アワブキ科)**  
 手袋のような形が特徴。



**クズ(マメ科)**  
 縄文時代のハニワ顔。



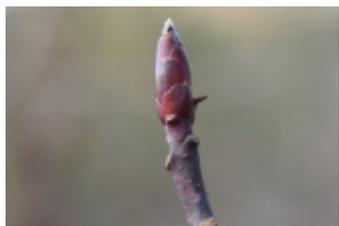
**キハダ(ミカン科)**  
 サーカスの赤鼻ピエロ。



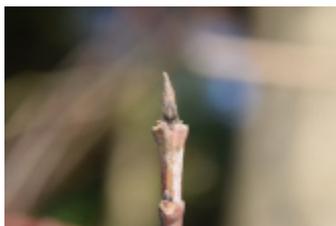
**アジサイ(アジサイ科)**  
 王冠をかぶった王様に似てる。



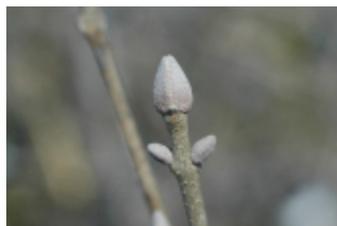
**ホオノキ(モクレン科)**  
 頂芽は超大型。日本の樹木で最大級。



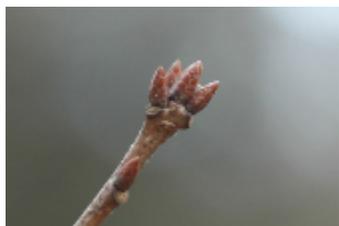
**ミズキ(ミズキ科)**  
 クマノミズキと比べると違いがよくわかる。



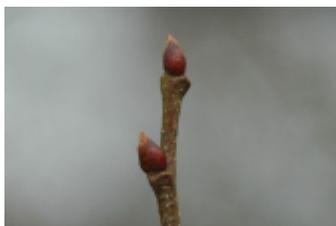
**クマノミズキ(ミズキ科)**  
 先端に鋭い頂芽をひとつだけつける。



**マルバアオダモ(モクセイ科)**  
 淡い青紫色の冬芽が特徴。



**コナラ(ブナ科)**  
 頂芽の周りに側芽が数個集まる。



**クリ(ブナ科)**  
 冬芽はおむすび型で栗の実に似ている。



**リョウブ(リョウブ科)**  
 外れかけた芽鱗が残るものが多い。

# 森の「あれこれ」



## 「雪って…」

「雪ってかわいそう…」新聞やネットで降雪の情報を見るたびに思います。やれ交通が麻痺して大変とか寒くて大変とか滑って大変とか、それはそうですが、ネガティブなものばかりです。一方で雪が降らないと大変だとまた大騒ぎ。かつて日本人はもっと上手に自然とつきあっていたのに…。それはともかく、今回は雪の日の素敵なできごとをお伝えします。



雪の翌日、早朝の森を歩くと、ノウサギ、テン、イノシシ…、真新しい雪の上に生きものの足跡がいっぱいです。しばらくの間、静かに周りの様子をうかがっていると遠くから小さな生きものが近づいてきました。雪原が背景によく目立ちます。息をひそめてシャッターを押しました。こちらに向かってきたリス吉くん（仮名）は、私に気がついたのか、急に進路を変え（写真①②）クヌギの樹の裏に姿を隠しました（③）。そのまま幹をよじ登り（④）、なぜかこちらに向かってジャンプ！（⑤）。見事に着地を決めた後、一目散にもと来た道を引き返していきました（⑥）。

リス吉は何をしたかったのでしょうかね？私と同様驚いて頭の中が真っ白だった（笑）。夢のようなできごとでしたが、いやいや、クヌギの周りの雪には証拠の足跡がちゃんとありました（⑦）。【レンジャー：木田秀幸】

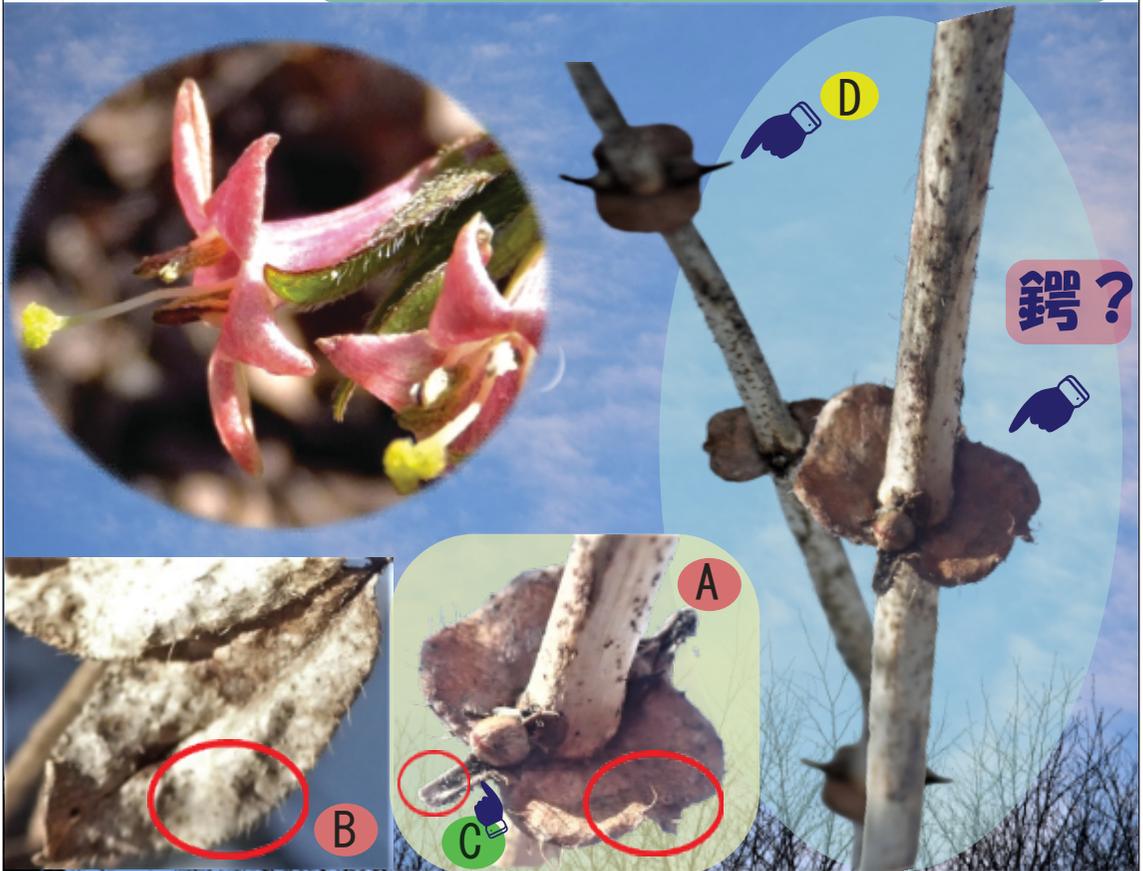


# 森は糸 森は布



森は様々な生き物が互いにつながって  
森として生きているんですね (\*\_\*)

昨年(2022年)の12月11日にウグイスカグラの花が咲いていました。観察の森では3月中旬から咲き始めることが多いのですが、この時期に咲くとはちょっとびっくりです。蕾も多数ありました。最も寒い時期を迎えています、無事に咲き続けることができるのか心配です。ところで、株のひこばえ(もしくは徒長枝)に刀の鏢のようなものが、、、これは一体何? (^\_^) …… ※ひこばえ: 切り株や木の根元から出る若芽、若枝



ウグイスカグラはスイカズラ科の植物で、日本固有種です。枝や葉などに毛や腺毛が見られるかどうかで種類を区別しますが厳密に区別するのは難しいようです。漢字では鶯神楽と記入しますが、この花の咲くころに神楽でも舞うようなウグイスの姿が見られたのでしょうか。さて、写真の鏢の部分ですが、拡大した写真がAです。赤丸部分のふちに長い毛のようなものが多数見られます。写真Bはこのひこばえの親株の枝に残っていた枯葉ですが、よく見ると赤丸部分の葉のふちに長い毛のようなものが付いています。ひこばえは枝分かれていますので、この鏢は枝ではなく葉の一部かもしれません! ふちに付く毛も共通しているし。でも形が、Bの葉とは違うなあ。待てよ、写真Cの赤丸部分やDの突起部分が葉柄の名残ならこの鏢は葉柄の基部ということになるのではないかいや、托葉の可能性もあるな。葉が芽吹いたら葉の付け根をじっくり観察すれば答えが見つかるかもしれませんね。 (^\_^) 【レンジャー: 菅原幸彦】

# 2月のイベント & お知らせ



## イベント

新型コロナウイルス感染拡大や天候の急変等でイベントについても変更となる場合がありますので、観察の森のブログ等でご確認お願い致します。

参加の際、新型コロナウイルス感染対策のため同意書の記入をお願いしています。

### ◆「真冬の昆虫観察会」

冬越しの昆虫を探しながら、その生態を観察します。

【日 時】2月19日(土)10:00~11:30

【定 員】15名(先着) 小学生以上(小学生は保護者同伴で)

【持ち物】雨具、歩きやすく暖かい服装と靴で

【申込み】2月6日(日)午前9時より電話で先着受付

### ◆「野鳥のレストラン」好評公開中

【日 時】3月31日(木)まで

野鳥のためのエサ台を設置しました。暖かい研修室から間近に観察できますよ。野鳥クイズもお楽しみに！

### ◆「冬期期間のガイドウォークについて」

10:00~11:30のみの開催です。

### ◆3月イベントのお知らせ

3月12日(土)6:30~8:00「おはよう野鳥かんさつ」を行ないます。双眼鏡の貸出あり。3月6日(日)午前9時より電話で先着15名受付(中学生以下保護者同伴)

ガイドウォーク 毎週日曜日開催  
申込み不要、どなたでも参加できます

開催日: **6日, 13日, 20日, 27日**

時 間: 10:00~11:30

(3月まで午前中の中のみの開催)

休 館 日



**7日, 14日, 21日, 28日**

毎週月曜日休館、月曜日が  
祝祭日の場合は火曜日休館

### 観察の森へのアクセス



#### 宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
- ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
- ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分

【行先】①②③「太白団地経由山田自由ヶ丘車庫行」

※③のみ「太白団地、山田自由ヶ丘経由仙台南ニュータウン行」

いずれも 公営アパート前 下車 → 徒歩15分

#### お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。

道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。

駐車場から徒歩5分でセンター



〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

発行: (公財)仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター